

第 57 号 平成 19 年 3 月 15 日

発行 社団法人 流山市シルバー人材センター

会長 初野 正夫

〒270-0114 流山市東初石 3-403-48

TEL 04-7155-3669

URL : <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/>E-mail : [nagareyama@sjc.ne.jp](mailto:nagareyama@sjc.ne.jp)

3

## 城 跡・その二

(流山の歴史散歩)

**城** というと、姫路城のような壮大な近世の城をイメージしがちです。しかし、流山市域にあった深井城・花輪城・前ヶ崎城・名都借城の四城はいずれも中世の城郭で、天守閣はまだなく、本格的な石垣もなく、主として土と木で造られていました。城郭は敵襲に備える要害であるとともに、おそらくは武士たちの居館でもあったと思われます。今回は北方の築田氏と対峙した深井城跡、西方の葛西氏と向きあった花輪城跡を散策します。

**深井城跡** の遺構は、西深井台地の三地区で確認されています。城郭のあった台地は、西に太日川(江戸川)の低地、南・北側および一部東側を谷津に囲まれ、ほぼ方形を成しています。土塁・空堀跡の痕跡などがありますが、三地区の関連性が解明されず、古くから幻の城とされていました。

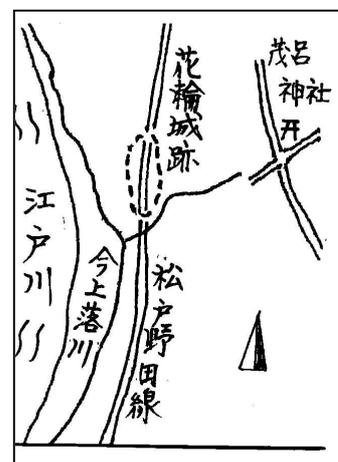
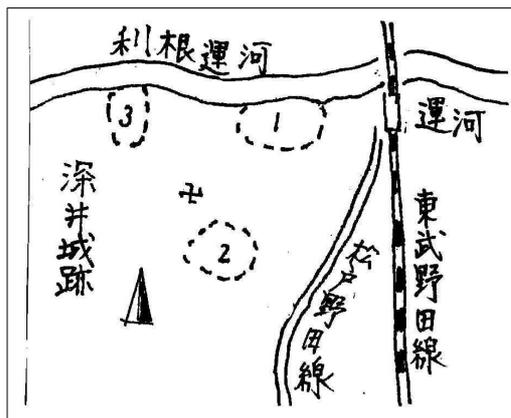
古河公方足利成氏が成立した康正元年(1455)以降、十六世紀初頭にかけて深井・野田付近で抗争が繰り返されていました。深井城は、関宿築田氏の支配領域に接していたため、かなりの規模・兵力を保持した城であったと推察されます。

城主は、「高城氏伝」の中に、小金城主後継幼君の後見人の一人として深井城主安蒜伊予守の記載があることから安蒜氏と考えられます。

**花輪城跡** は江戸川に沿って北から南へ突出する細長い台地の先端部に位置しています。城郭は、東に和田堀側、西に今上落川を配し、三方を急斜面に囲まれていました。現在は、城郭の中央部を松戸野田線(流山街道)が縦貫しており、南端部は花輪城址公園となっています。空堀・土塁跡や土橋跡などが残っています。また、観世音菩薩<天文八年(1539)銘>を安置していた観音堂の土塁跡が残っています。

花輪城は、高城氏の家臣平本主膳正定虎が構築したと伝えられています。「高城家由来書」の中に、平本氏に従ったという渋谷・高橋両氏が永禄七年(1564)の国府台合戦に参戦していたことが記されています。(小林富二男・記)

参考文献 東葛の中世城郭(千野原靖方著)、流山のむかし(流山市立博物館編)ほか



## 理事会

2月19日に第11回理事会が開催されました。新入会員及び退会会員について平成19年度事業計画及び予算について各事業委員会からの報告について会員互助会の事業について等が審議され、いずれも承認されました。(藤野 格・記)

## 委員会



### 『事業運営推進委員会』

1 2月16日、規約の見直しの検討 各委員会メンバー再編成の検討 近隣地区のシルバー人材センターへの研修視察の検討 総会の準備等について検討を行いました。(藤野 格・記)

2 「柏市シルバー人材センター」を視察訪問

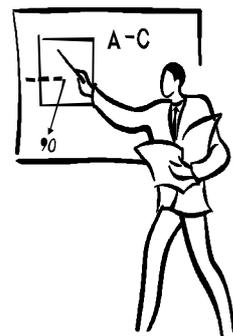
2月27日、渡辺・狼・平原の3理事と事務局塚田氏で柏市シルバーを訪問。主に、駐輪場の諸問題について現状と対策等についてご教授いただきました。(渡辺俊彦・記)

3 学習教室生徒募集

センターの独自事業の一つとして学習教室を実施し、経験豊かな元教師5人が3～6年生の児童の学習指導を行っています。現在好評です。

4月から3・4年生は毎週土曜日(10時～12時)、5・6年生は 木曜日(16時30分～18時30分)と 土曜日(13時～15時)センター2階で指導します。月4回月謝3,000円です。皆様のご家族や近隣の方の希望者にお勧めいただき、事務局へ申し込んでください。

(学習教室室長：小池良男・記)



## 互助会



### 『パソコン同好会』

2月26日定例会開催、メールソフトが不調になった場合の初期設定について質疑応答。インターネット・エクスプローラの新バージョン<7>を導入画面で操作確認。PC教室用テキストの補充印刷を行いました。(桂川郁雄・記)

### 『囲碁同好会』

3月4日に囲碁大会を開催しました。Aクラスでは竹嶋二段が優勝、村越初段が準優勝、Bクラスでは石川孝2級が優勝、渡辺3級が準優勝しました。また、新役員として次の各氏を選出しました。会長；笠間一雄、幹事；和田実、会計幹事；伊藤俊文。(小林富二男・記)

### 『グランドゴルフ同好会』

今年度最後の例会は、3月12日に開催しました。新年度4月からは、毎月2回第1・第3月曜日午後1時30分より上耕地グランドで行います。新会員も募集しています。多数ご参加をお待ちしています。(小池良男・記)

## 職場紹介

地域ふれあいセンター

## 南流山福祉会館

当館は設立後25年の歴史ある福祉会館で、JR武蔵野線・つくばエクスプレス南流山駅から徒歩でも3分、街の中心部に位置し、周りも住宅街に囲まれ、利用者の方々にとっても大変恵まれた場所にあります。

隣接して南流山センターの建物があります。

1階が舞台付90畳の大広間と6畳の和室(控室)、2階は流山が発祥の地とされる「ヘルスバレー」を中心に、殆どどのスポーツが可能な体育室となっています。利用件数の40%がヘルスバレーですが、社交ダンス、子供のバレエ教室などにも利用されています。1・2階とも文字通り「老若男女」。

1ヶ月の利用者数も4000人を超え、控室を除いては年間を通し殆ど空きが無い状況です。特に体育室は月のうち20日以上が閉館時間の夜10時まで利用され大変喜ばしいことですが、夜勤の係員にとっては大変な職場でもあります。

利用内容の豊富さ、利用者数の多さから見て、現在でも充分“地域ふれあいセンター”として機能していると思いますが、今後も利用者の方々にとって今よりも一層“親しめる”“楽しめる”“使いやすい”会館となるよう全員力を合わせて努力して行きたいと考えています。当会館のメンバーは、写真左から中澤英明、早川鉦幸、岩崎純、橋本喜二、村松正也、緑川孝一、佐藤陽(円内)の7名で業務を担当しています。

会員の皆様、今後ともよろしくご支援の程お願いいたします。



(中澤英明・記)

## トピックス

### 『かっぽれ』と『篠笛』教室が好評

この教室は、指定管理者になっている「ほっとプラザ下花輪」の自主事業として企画し開催されたものです。

#### かっぽれ

2月5日、江戸芸かっぽれ体験教室の第1回目が開かれましたが23人もの申し込みがありました。

日本のお稽古事の通例として、最初に全員が正座し先生に「お願いします。」との挨拶をして始まり、先生と他一名でかっぽれ1番「石投げ」2番「喧嘩」3番「網引き」の模範演技があった後、たすきの掛け方からお稽古が始まりました。沖の暗いのに白帆がみ

ゆる あれは紀の国蜜柑船 ヨイトコラサー の音楽に合わせて手足を大きく伸ばして踊り、床暖房を止めても皆さん汗をかきながらの稽古でした。参加者の感想は「久しぶりに体を動かし、良い運動になりました。踊りは難しく特に手と足の動きが別々なので、手の動きに気をつければ足が間違え、足の動きに気をつければ手が間違えてしまいます。続けて参加します。」と好評でした。



#### 篠笛

2月15日午後7時、2人の小学生を含む定員の10人全員が集まりました。講師が笛の音色の紹介を兼ねて、阿波踊りの曲「ぞめき」と「エーデルワイス」を吹いた後、全員に笛が渡され講習に入りました。音の出し方、高音の出し方、指の押さえ方の順に講習が行われ、技量はそれぞれでしたが全員真剣に時間一杯練習をし、希望者には次回まで笛が貸与されました。



安全で笑顔で働く明るい職場

## 事務局だより

3月の予定			4月の予定		
日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
15	木	広報3月号発行	1	日	
16	金	県連合第4回事務局長会議	2	月	辞令交付 グランドゴルフ13:30上耕地
17	土	学習教室	3	火	
18	日	学習教室	4	水	
19	月	登録説明会 県連合ホームページ作成更新研修会	5	木	学習教室
20	火	配分金支払日	6	金	
21	水	春分の日	7	土	PC教室 学習教室
22	木		8	日	PC教室
23	金		9	月	
24	土	高架水槽清掃 学習教室	10	火	
25	日		11	水	
26	月	予算総会13:30初石公民館 俳句同好会16:00	12	木	学習教室
27	火	県雇用労働課検査	13	金	
28	水		14	土	PC教室 学習教室
29	木	PC同好会総会15:00南福祉会館	15	日	広報4月号発行 PC教室
30	金	県連合通常総会			
31	土	学習教室保護者会10:00~			



## 新会員の紹介(敬称略) 内数字は地区名

岡本幸子 中村博之 細川正敏 中條好子 渡邊勝彦 山根好勝

## 就業情報

ヨーカ堂おおたかの森店の夜間(17時30分~21時30分)の商品の品だし等 資源物の分別作業 資源回収の運転助手(職業紹介) 新聞の折込の作業 日本閣食器洗浄の仕事

平成18年度会費未納の方は納入をお願いします。

第47回(平成19年度予算)通常総会を初石公民館で 3月26日(月)13時30分より行います。 会員の皆様のご出席をお願い申し上げます。

## 編集後記

今冬は、雪を見ぬまに早くも桜開花のニュースを聞きます。地球規模の気象異変は確かなようですが、学識者のなかには、CO<sup>2</sup>に係なく地球誕生からの長い気象サイクルのある時期に入っているとの意見もあります。いずれにしても資源消費の快適生活は反省期にあると思います。

## &lt;編集委員&gt;

浅野正勝 小林富二男  
藤野 格 小竹信子  
狼 次郎 加藤吉彦  
塚田正信

安全をいつも心に言い聞かせ